

万作・萬齋・裕基 狂言三代、揃い踏み！

解説つき

ルネッサながと開館25周年記念

第26回 万作・萬齋

狂言公演

令和8年

2月11日(水・祝)

14時開演(13時30分開場)

花盗人

野村万作
(人間国宝)

文荷

高野和憲

小傘

野村萬齋

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

主催：公益財団法人長門市文化振興財団
後援：山口県、山口県教育委員会、山口県文化連盟、長門市、長門市教育委員会、長門文化協会、長門時事新聞社、KRY山口放送、ほっちゃんテレビ、FMアーク

■入場料(全席指定・税込)

一階席 六,五〇〇円

二階席 五,五〇〇円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※温泉宿+チケットのお得な宿泊プランもございます。

※2月11日泊限定。定員に達し次第締切となります。

詳しくはルネッサながとのホームページをご覧ください。

■友の会先行発売 11月8日(土)

■一般発売 11月18日(火)

◎WEB：24時間 (発売初日は9時から開始)

◎電話：9時から17時まで (発売初日は10時から開始)

◎窓口：9時から17時まで (発売初日は取扱なし 翌日より開始)

◎プレイガイド

・ルネッサながと・NTATラベル・イープラス

・ローソンチケット(Lコード：61783)

・チケットぴあ(Pコード：537-163)

令和8年

2月11日(水・祝)

11時開演 12時20分終演予定(10時30分開場)

ながと近松文化講座 狂言教室

第一線で活躍する万作の会の狂言師たちが、狂言の魅力を伝授！
初めての方でも、楽しみながら古典芸能《狂言》に親しむことができる講座です。

解説／狂言「附子」／ワークショップ

【講師：飯田 豪】【出演：高野和憲 月崎晴夫 岡 聡史】

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

対象 ● 小学生以上

参加料 ● 一般/500円 高校生以下/無料(全席自由・税込)

※本公演のチケット購入者は無料(当日、本公演チケットをご提示ください)

※ワークショップでの舞台体験者は無料

発売日 ● 11月8日(土)午前10時より(電話予約可)

プレイガイド ● ルネッサながと

ワークショップ舞台体験者募集！

ワークショップの中で、万作の会の狂言師の指導のもと実際に舞台上で狂言のセリフや動きを体験される方を募集します。おなかの底から声を出し、からだを大きく使って表現する《狂言》。室町時代から続く笑いの芸能を深く体感できる貴重な機会です。

募集定員 ● 先着20名

対象 ● 小学5年生以上

体験料 ● 無料

服装 ● 白足袋・長ズボン着用(各自でご用意ください)

申込方法 ● ルネッサながとの窓口かお電話にてお申込みください

申込期間 ● 11月8日(土)～1月18日(日)

山口県立劇場

ルネッサながと

〒759-4106 山口県長門市仙崎10818番地1

ご予約・お問合せ

TEL:0837-26-6001

<https://www.renaissance-nagato.jp/>



山口県総合芸術文化祭 2025

解説

中村 修一

狂言
文荷

主

太郎冠者

高野 和憲

月崎 晴夫

次郎冠者

内藤 連

狂言

花盗人

男

野村 万作

何某

深田 博治

休憩二十分

狂言
小傘

田舎者

中村 修一

新発意

野村 裕基

参詣人

内藤 連

僧
野村 萬斎

参詣人

飯田 豪

参詣人

岡 聡史

尼

石田 幸雄

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

文荷（ふみにない）

太郎冠者と次郎冠者は、主人から少人へ「根」に宛てた恋文を届けるよう命じられる。二人は道々文を押し付け合い、文を竹竿に結び二人で担ぐことにするが、何故か文が重く感じられる。どうしても中身が気になると、二人は文を開けてしまい…。

能「恋重荷」をパロディにした狂言です。太郎冠者・次郎冠者が息を合わせて文を担ぐ場面は、小気味よい掛け合いに加え謡曲をも取り込み、興味あふれる内容になっています。

花盗人（はなぬずびと）

盗んだ桜の枝をさる方に進上したところ、見事な花なのでもう一枝ほしいといわれた男は、再び盗みに入るが、今度は庭主に捕まり桜の木に縛りつけられてしまう。男は古詩を口ずさみ古歌を引用して、花を盗んでも罪にならないと語ると…。

なんと春らしい風雅な印象の一曲です。

小傘（こがらかさ）

田舎者が村に草堂を建立したのだが、堂守がいけないので街道に出て探していると、僧と新発意（しんぱち）へ出家して間もない修行中の僧がやって来たのですぐに連れて帰る。しかしこの二人、実は博奕で食いつめた主従であった。法事が始まると、僧は賭場で聞き覚えた傘の小歌をお経のように唱えて参詣人たちをこまかし、皆が法悦に浸っている内に新発意に施物を盗ませようとするのだが、なかなか上手くいかない。そうしているうちに念仏は益々高揚していき…。

中世ののどかな様子がうかがい知れる曲です。にわか坊主が傘の小歌を、お経のように唱えるところが一つの聞きどころです。首尾よく事は進むのでしょうか？



野村 万作（のむら まんさく）

一九三一年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）、文化功労者。日本芸術院会員。二〇一三年文化勲章を受章。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。三歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒落かつ品格ある芸で、国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞、ニューヨーク・ジャバンスンソエティ賞等、多数の受賞歴を持つ。〇二年早稲田大学芸術功労者として表彰を受ける。練馬区名誉区民。月に憑かれたヒエロ『子午線の祀り』『法螺待』『敦一山月記・名人伝』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも尽力。練馬文化センター名誉館長。二〇一五年、九十年を超える芸の境地を記録した映画「六つの顔」公開。



野村 萬斎（のむら まんさい）

一九六六年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。三歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言」こざる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、『敦一山月記・名人伝』『マクベス』『子午線の祀り』『能狂言「鬼滅の刃」』『ハムレット』はじめ古典の技法を駆使した作品の演出等、現在の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとつとして幅広く活躍。九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能大賞等、受賞多数。二〇一四年には坪内逍遙大賞を受賞。石川県立音楽堂アーティスティック・クリエイティブ・ディレクター、東京芸術大学客員教授。（公社）全国公立文化施設協会会長。



石田 幸雄（いしだ ゆきお）

一九四九年生。野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。すでに数多くの優れた舞台歴を持つ「万作の会」の重鎮。『三番叟』『釣狐』『花子』等の大曲をすでに披露し、国内外で狂言・能公演に多数参加、普及に貢献している。〇六年「雙ノ会」で芸術祭大賞、一二年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。大胆かつ緻密な演技で、古典はもとより『敦一山月記・名人伝』『国盗人』（野村萬斎演出）等新しい試みの舞台でも存在感を見せる。二三年より「狂言師」石田幸雄のソロ活動」で一人舞台にも取り組む。



湯ったり観劇プラン 2月11日（水・祝）泊限定

- 各旅館・ホテルへの宿泊予約と同時に、公演チケット（1階席）を手配いたします。
- 湯本温泉、黄波戸温泉、油谷湾温泉の5箇所の宿泊施設からお選びいただけます。
- 1月18日（日）まで受付中！ ※定員に達し次第締切
- お申込みは、各宿泊施設へお電話でお願いいたします。
- 詳しくはルネッサながとのホームページをご覧ください。



おもてなし企画

呈茶、箏演奏、物産品の販売などお客様をお迎えいたします。

〈箏演奏時間〉



13:00～13:30頃を予定しています。



お弁当
【お茶付・税込】

1月31日（土）まで受付中！

※写真はイメージです



ミニ刺身付 1,750円



松花堂 1,200円



特選おもてなし 2,300円